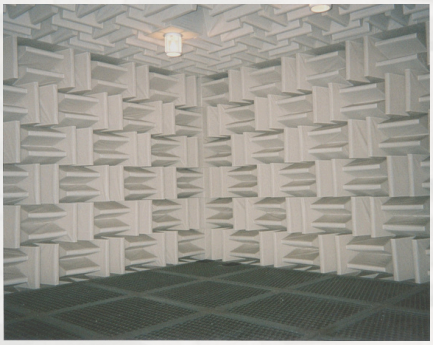
音響振動技術講演会

～自動車エンジニアに聞いてほしい～
快適な音環境を実現する製品とは？

音響振動に関する測定設備の見学会も開催



簡易無響室



吸音率・音響透過
損失測定装置



損失係数測定装置

参加費 無料

製品の高性能化や快適性の向上に伴い、騒音・振動の低減だけでなく、人が音をどのように感じるかという観点も重要になっています。音の不快感や印象は、単純な音の大きさだけでなく、周波数特性や時間的な変動など、さまざまな要因によって左右されます。

本講演会では、音響・振動に関する評価技術に加え、騒音の感じ方や音の印象に関わる要因、人の感覚を考慮した製品の音作りなどについて、最新の知見をご紹介します。製品開発や快適な音環境の実現に役立つ機会ですので、ぜひご参加ください。

- **場　所: 名古屋市工業研究所 視聴覚室**
  （電子技術総合センター1階）
- **日　時: 令和8年12月22日（火）　13:30～16:45**
- **参加費: 無料**
- **定　員: 講演会50名、~~見学会20名（先着）~~**
- **申込方法: 裏面をご覧ください**

見学会は定員に達したため、申込みを締め切りました

12.22 Tue

13:30-16:45

Access map

地下鉄名港線「六番町」

3番出口すぐ

《主催》

名古屋市工業研究所

《協賛》

(公財)名古屋産業振興公社、(公社)自動車技術会中部支部、(一社)日本機械学会東海支部、愛知県プラスチック成形工業組合、(一社)中部日本プラスチック製品工業協会

タイムスケジュール

13:30-14:35　自動車の静音化に用いられる音響材料・制振材料の評価手法

スペクトリス株式会社 HBK事業部アプリケーションエンジニアリングチーム 木村正輝 氏

電気自動車の普及で走行騒音は低減した一方、インバータ音などの高周波音が新たな不快騒音として課題となっている。その低減と快適な音環境の実現に向け、音響材料や制振材料の重要性が高まっている。本講演では、目的に応じた材料選定に必要な性能評価手法を紹介する。

14:45-15:45　音響心理学の視点で「うるささ」を科学する

大同大学 建築学部建築学科 准教授 森長誠 氏

交通音や機械音などの騒音は、音の大きさだけでなく、周波数や時間変動特性など、さまざまな音響的要因によって不快感が生じる。また、騒音に対する感受性など、人間側の要因も音の感じ方に影響する。本講演では、「うるささ」に関係するこれらの要因を紹介し、製品の音作りへの応用について考える。

15:45-15:55　名古屋市工業研究所の音響・振動計測装置のご紹介

名古屋市工業研究所 システム技術部計測技術研究室

16:00-16:45　簡易無響室、吸音率・音響透過損失測定装置、損失係数測定装置の見学会

申込方法

申込締切日
2026年
12月15日(火)

申込フォーム

右記二次元コードまたはURLよりお申込みください。

URL https://logoform.jp/f/jj1z7

電子メールの場合は

①会社・団体名　②所在地　③所属部署・役職　④氏名（ふりがな）
⑤電話番号　⑥連絡メールアドレス　~~⑦見学会参加【希望する・希望しない】~~
⑧備考・講師への質問等
を記入のうえ、下記の申込先までご送付ください

見学会は定員に達したため、申込みを締め切りました

※参加証等の発行はいたしませんので、
こちらからお断りの連絡がない限り、直接会場へお越しください

お申込みお問合せ

名古屋市工業研究所 システム技術部 計測技術研究室
E-mail: natsume.masayuki@nmiri.city.nagoya.jp
TEL：052-654-9870

○名古屋市工業研究所のメールマガジン登録
申込時にご記入いただいたE-mailは、当所のメルマガ「NMIRI技術ニュース」に登録させていただきます。ものづくり企業のお役に立つ技術情報や当所主催のイベント情報などを毎月配信しております。メルマガ配信を「希望しない方」は申込時にお申し出ください。メルマガには次からもご登録いただけます。https://www.nmiri.city.nagoya.jp/mailmagazine/

※ご記入いただきました個人情報は本講演の運営および主催者が開催するイベントのご案内に必要とされる範囲で利用させていただきますが、 主催者、講師以外の第三者への提供は行いません。